

平成 27 年度 第 6 回 理事会議事録

日 時 : 平成 27 年 11 月 26 日(木) 16:00~18:00
会 場 : 日水製薬株式会社 2 階会議室
所在地 : 東京都台東区上野 3-23-9
電 話 : 03-5846-5708
出席者 : 及川、谷、青砥、佐野、今枝、間瀬、狩野、嘉成、岡田、小山田、吉益、齊藤
欠席者 : 志村、星野 (順不同、敬称略)

議事に先立ち、本理事会は役員の過半数の出席を認め、成立する旨確認した。
議事進行は、青砥副会長が担当した。

議題 I. 平成 27 年度学術研修会の反省点について
II. 若手技師対象研修会について III. その他

I. 前回議事録(平成 27 年度第 5 回)の確認

II. 平成 27 年度学術研修会の報告および反省点等について

- (1)会計報告が行なわれた。(担当:狩野理事)
- (2)参加人数は私立医大検査技師が 73 名、私立医大以外の検査技師と賛助会員が 23 名の合計 96 名であった。
- (3)一般演題の最優秀演題賞は杏林大学の米谷正太氏、優秀演題賞は愛知医大の大坪弘明氏に決定したとの報告を受けた。(担当:今枝、間瀬理事)
- (4)一般演題におけるスライドで表示されない部分があったので、今後、試写をしっかりと実施し、確認しておくこととなった。
- (5)研修会終了後、日臨技生涯教育制度の自己申告についての質問を受けたため、今後、自己申告の仕方を具体的にカメラデンに掲載することとなった。
- (6)中堅の技師も参加出来る様な内容のシンポジウムを企画してはどうかという意見が出され、今後、検討することとなった。
- (7)賛助会員との関わりについて検討していくこととなった。
- (8)株式会社 じほう による取材があり、MTJ の 11 月 21 日号の紙面に学術研修会の内容が掲載されたとの報告を受けた。

III. 若手技師対象研修会について(担当:間瀬理事)

- (1)学術研修会前日の愛知県技師会との共催の研修会の参加者は 95 名であった。
- (2)平成 27 年度第 3 回目は平成 27 年 11 月 26 日(木)、日水製薬株式会社会議室にて 18:30~20:00 の時間帯で実施予定。題名は臨床化学基礎講座「知っておきたい検査中の注意」。

(3)平成 27 年度第 4 回目は 2 月か 3 月に実施する予定である。内容は症例を含めたパニック値を考えている。

(4)臨床化学だけでなく他の分野の研修会も実施してはどうかという意見が出された。

IV. カメラデンについて(担当:嘉成理事)

(1)62 号の発送は 3 月の中旬～下旬になるとの報告を受けた。

(2)各施設の名簿については、個人情報 を考慮し、施設名、住所、会員数、代表者名のみに変更することとなった。

(3)印刷会社の選定については 2 社の見積もりを比較して決定することとなった。

V. 平成 28 年度総会について

(1)平成 28 年 4 月 22 日(金)17:30～18:30 の時間帯で実施し、開催場所については今後決定することとなった。

(2)平成 28 年度は役員改選の時期となるので、決定方法などを含めて今後の理事会で話し合うこととなった。

VI. その他

(1)日臨技ホームページへのリンクの申請については許可を得ているので、当技師会側から積極的に進めていくこととなった。(担当:岡田理事)

連絡事項：平成 27 年度 第 7 回理事会は平成 28 年 1 月 22 日(金)、シーンス株式会社 社会議室にて 16:00 より開催予定。

